

疫学（臨床）研究実施についてのお知らせ

大阪市立大学大学院医学研究科
泌尿器病態学

【研究課題名】 リツキシマブ使用 ABO 血液型不適合夫婦間腎移植症例の検討

【研究期間】

2006年6月1日から2014年3月31日までにリツキシマブ使用 ABO 血液型不適合夫婦間腎移植症例を対象とする。

研究期間として倫理委員会承認後 ～2016年12月31日

【研究の意義・目的】

リツキシマブ使用 ABO 血液型不適合腎移植に関する報告はほとんどない。これらに関して移植成績を後ろ向きに検討し、今後の移植医療の発展につながる可能性を探る。

【研究の方法】

後ろ向き観察研究にてリツキシマブを使用し、ABO 血液型不適合腎移植を行った夫婦間症例について急性拒絶反応の頻度、合併症、生着率、生存率を評価する。

【研究組織】

研究代表者 大阪市立大学医学部附属病院 泌尿器科 内田 潤次

【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者 大阪市立大学医学部附属病院 泌尿器科 内田 潤次

住所 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3

電話 06-6645-3857

FAX 06-6647-4426

E-mail m9492120@msic.med.osaka-cu.ac.jp